別紙（参考様式）

令和5年度　体育に関する指導改善計画

三原市　立　南　小学校

令和4年度の重点課題

【県平均値かつ全国平均値を比較しての重点課題】
〇男子・・・「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている。
〇女子・・・「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」「ボール投げ」において県平均値かつ全国平均値を下回っている。
【情緒面での課題】
〇体育科の授業が楽しいと捉えていた児童は95．4%いた。肯定的に捉えてはいるが、運動能力向上には繋がっていない。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

〇準備体操でサーキット運動や基礎的な動きを楽しんで行えるような運動を積極的に取り入れて行った。

〇毎週水曜日を「外遊びを奨励する日」（「みなみんタイム」）とし、全学年の児童が体を動かすことで、基礎的な体力の向上を図った。

令和5年度新体力テストの結果　県平均値（令和4年度）・全国平均値（令和3年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.80	19.08	32.22	41.84	37.85	9.07	147.00	21.79	

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.53	18.78	35.98	38.84	34.02	9.23	143.42	13.72	

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果　県平均値（令和5年度）・全国平均値（令和4年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.80	19.08	32.22	41.84	37.85	9.07	147.00	21.79	

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.53	18.78	35.98	38.84	34.02	9.23	143.42	13.72	

県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	77.78	16.67	1.85	3.70

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	56.60	35.85	5.66	1.89

学校独自の意識調査

【体育の授業に関するアンケート】
質問1 『体育の授業は楽しいですか』・・・
楽しい68.8%，やや楽しい26.6%　あまり楽しくない1.8%　楽しくない2.7%

重点課題

〇運動やスポーツをすることは好きな児童が多いが、基礎的な体の動きを行うのが苦手な児童が多い。
〇男子・・・「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている。
〇女子・・・「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」「ボール投げ」において県平均値かつ全国平均値を下回っている。
〇全国平均値（令和4年度）を上回る種目が、6/16＝37.5%と低い。
〇1日の運動やスポーツをする時間が30分未満の児童が20%である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

〇授業内での、基礎的な体の動きにつながるサーキット運動は引き続き継続して行う。

〇単元に応じて、準備体操でサーキット運動や基礎的な動きを取り入れたACP（アクティブチャイルドプログラム）を積極的に取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

〇身体を動かす機会を増やすために、体力テストで数値が低かった項目を中心に教員が担当に分かれて、体力づくりや身体を動かす楽しさにつながる運動を紹介する。

〇校内研修を行い、身体を動かす楽しさや難しさを実際に体験することで、子どもたちが身体を動かしたいと思うために何ができるか考えるきっかけをつくる。

令和6年度の重点目標値

〇重点課題を「長座体前屈」,「立幅跳び」「20mシャトルラン」に絞り、県平均・全国平均値を上回るように取り組んでいく。

〇1日の運動やスポーツをする時間が30分未満の児童を10%減らす。

〇全国平均値（令和6年度）を上回る種目が6/16＝37.5%と低いため、8/16=50%を目指す。。